

# 事務事業チェックシート

事務事業No  
**9715**

事業名  
**学校ICT環境設備整備事業**

[事業基本情報]

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	2	社会を生き抜く子供たちの学力の育成
施策	2	国内外の多様な分野で活躍できる人材を育む教育の推進
取組方針	1	国際化・情報化に対応した教育の推進

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	教育費		
	項	教育総務費		
	目	教育振興費		
	大事業	教育振興事業		
	中事業	学校ICT環境設備整備事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	R2	～	R5	担当課・担当課長・Tel	教育研究所	岡本 友尊 435-1192
事業実施の根拠法令			関連課			

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	文部科学省「GIGAスクールネットワーク構想」を活用し、普通教室の無線LAN環境の構築と一人一台のパソコンの導入を進める。		文部科学省「GIGAスクールネットワーク構想」の推進のため、和歌山市立小・中学校、義務教育学校、和歌山市立高校の普通教室に高速・大容量の校内LAN設備及び無線アクセスポイントを設置する。また、義務教育課程の学校に学習者用端末を導入し、児童生徒一人にパソコン一台の環境を構築する。			
事業内容		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				文部科学省「GIGAスクールネットワーク構想」補助金を申請するための調査を進める。	高速かつ大容量の無線LAN環境を全小・中学校に整備し、児童生徒が普通教室において学習者用コンピュータを活用できる環境を整える。	義務教育課程の学校に導入した学習者用端末を活用し、個別最適化された学習を進める。

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	0	0	0	0	0	0	751,024	0	0	0
伸び率(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	0%
人件費	正規職員	0	0	0	0	0	7,249	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	923	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	8,172	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	375,512	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	375,500	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0
所要人数(人)	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.90	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.57	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳										

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
活動指標	和歌山市立小・中学校、義務教育学校、高等学校の普通教室の無線ネットワーク設置率	%	目標値			5.6	100	
			実績値			5.6		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
			達成度(%)					
成果指標	和歌山市立小・中学校、義務教育学校の児童生徒学習用端末1台あたりの児童生徒数	人/台	目標値			5.1	1	1
			実績値			5.1		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
			達成度(%)					

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	○ 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	文部科学省「GIGAスクール構想」を推進するため、国の年度末補正に合わせて2月補正予算で事業費を承認いただいた。事業費は令和2年度に繰り越し、令和2年度中に和歌山市立小・中学校、義務教育学校、高等学校の校内無線ネットワーク設備の整備を完了させる。また、一人一台の児童生徒学習用端末の整備は国が全額補助対象であり、令和2年度中に導入する。
見直し・改善内容	校内無線ネットワークや児童生徒学習用端末の整備に伴い、効果的な活用方法の研修が必要になる。